



# 檜邑まらまらだより



「Challenge (チャレンジ)！」

「Colorful is wonderful (カラフル イズ ワンダフル)！」

檜邑小学校

検索 ←

<https://www.city.maniwa.lg.jp/site/kashimura-es/>

真庭市立檜邑小学校  
第23号

令和7年10月17日  
校長 山本 信子 発行

## 10月中旬を迎えています



ススキやコスモス、萩といった秋を代表するお花を永田様が届けてくださいました。草花で秋を感じることでできる学校って素敵ですね。いつもありがとうございます。

下側の写真は、アケビです。鴻殖城址に訪れる朝、中尾様のご自宅近くで見つけられたそうです。とても美しいアケビにうっとり。ありがとうございます。

近年、秋が短くなってきたというニュースを耳にしますが、自然に恵まれた檜邑地域の秋を子どもたちと満喫したいと思います。



## 楽しかった！ おいしかった！ 第5回 KASHIMURA共学講座

手間を共に楽しんでくださる三ツ宗宏先生を講師にお迎えし、『おもしろ科学実験！ 食べてみたらおいしかった？！』の講座を10月14日(火)に開催しました。その日の朝、「ついに〇〇の希望していた科学実験の日がやってきた！」と、楽しみにしている気持ちを伝えてくれた児童がいました。昨年度行って楽しかったから今年度もやりたい！という子どもたちの気持ちを大切に、講座の講師を快諾してくださった三ツ先生に心より感謝申し上げます。

今回の科学実験は、ザラメ砂糖を穴の開いた缶に入れ、アルコールランプで熱し、缶を回すとどうなるかという実験でした。写真にあるように、白いふわふわしたものが缶の周りから現れて…それを割りばしでとって食べてみると……そうです。あれです。甘くておいしい「わたあめ」です。「おいしい!」「上手にできた!」「周りにこげがついとる。」等、各グループから歓声があがり、甘い匂いに包まれて、楽しい雰囲気の理科室となりました。ザラメの量、穴の大きさ、軸の長さ、回すタイミング、囲んでいる箱の大きさ等、グループで試しながら大人も子どももわたあめ作りの科学実験を楽しみました。「最初はこわいなと思ったけど、やったらけっこうできてよかったです」「子どもたちと科学実験？まさかのわたあめづくり、とても楽しかったです」「童心に戻った感じがしました」等子どもからも大人からも充実した講座だったことが伺える感想をいただきました。三ツ先生、お忙しい中ありがとうございました。

第6回KASHIMURA共学講座は、11月14日(金)「リム回し&ボードゲーム」です。一緒に楽しい時間を過ごしましょう。受講者大募集中です。皆様のご参加お待ちしております。

## 1・2年生 図画工作 ～手作り楽器って楽しい！～

空き箱等の廃材を使って、楽器を作りました。子どもたちの感性って本当に素敵です。どこから音がでているのだろうと不思議な楽器も。「こうやったら音が出るんで。」と教えてくれました。頭で考えながら手を使って制作し、実際に試してみる、うまくいかなかったらもう一度考えてやってみる・・・この過程が大切なんだなあと子どもたちの姿から学ばせてもらっています。

授業の最後には、バンドを結成できそうなくらいユニークな楽器が完成していました。



## 檜邑きらきら学習 ～「KASHIMURAデザイナー株式会社」設立～

3年生から6年生までの6人で学んでいる檜邑きらきら学習（総合的な学習の時間）。あるとき、会社設立のアイデアが子どもたちから提案され、相談の結果、『KASHIMURAデザイナー株式会社』という名前です。4つの部に分かれ部長や課長がいます。何とも楽しい子どもたちのアイデアに感服です。1学期に地域の方にも参加していただいたの会議を行い、出された意見をもとに具体的なプロジェクトを考えている途中です。特別非常勤講師の鳥越先生にも伴走していただきながら進めています。今後、各部からお知らせやお願いをすることがあると思います。地域の皆様、保護者の皆様、お力添えをどうぞよろしくお願いします。



## 「地いきなかよし部」からの提案 ～すばらしい提案をありがとう～

KASHIMURAデザイナー株式会社の中にある地域なかよし部のみわさん、美咲さんから、「KASHIMURA共学講座の最初に自己紹介の時間を取りたいです。」と提案がありました。この部は、『地域の人と友だちみたいに話すことで、地域の人を笑顔にする』ことを目的とした部です。部長：みわさん、楽しいおしゃべり課長：美咲さんが所属しています。先日の共学講座の始まりに2人が自己紹介をすることを受講者の皆さんに提案し、グループで自己紹介をしてから実験に入りました。お互いのことを少しでも知ると親近感もわきますよね。実験も、より和やかな雰囲気で行うことができたように思います。ナイスアイデアです。2人は、今回の活動のふり返りとして「もう少し時間があったらよかった」と思ったそうです。次回の活動に活かさせますね。

他の部として、『イベント部：イベントをすることで自分もみんなも元気にする』とりまじめ部長：千夏さん、イベント開発課長：こころさん、イベントもりあげ課長：帆香さん。『開発製造部：檜邑グッズを作って売ることによって檜邑のことを知ってもらおう』部長：ひろさん。『管理部：会社がうまくいくようにお世話をする』部長：矢谷先生。以上の4つの部で経営&運営をしています。今後の活動を楽しみにしてくださいね。

